

2024年度 第36回全道U-15 フットサル選手権大会

兼 JFA 第30回全日本U-15 フットサル選手権大会 北海道代表決定戦

札幌地区予選 開催要項

【2024年10月01日版】

1. 主 旨 日本フットサル界の将来を担うジュニアユース年代のフットサル技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、全日本U-15 フットサル選手権大会 北海道代表決定戦 札幌ブロック予選の札幌地区代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 2024年度 第36回全道U-15フットサル選手権大会 兼 JFA 第30回全日本U-15フットサル選手権大会 北海道代表決定戦 札幌地区予選
3. 主 催 (一社)札幌地区サッカー協会、(特非)札幌フットサル連盟
4. 主 管 (一社)札幌地区サッカー協会、(特非)札幌フットサル連盟
5. 期 日 2024年11月3日(日)・4日(月祝)・9日(土)・10日(日)
6. 会 場 登録チームの体育館
7. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① JFAに「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - (3) 上記(1)または(2)に該当するチームに所属する2009年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - (4) 上記(1)または(2)において、外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (5) 上記(1)または(2)で主体となるチーム以外の選手が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - (ア) 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記(1)または(2)及び(3)を満たしていること。
 - (イ) 合同するチームの選手は、2009年4月2日以降に生まれた選手で、JFA登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。フットサルチーム、サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
 - (ウ) 極端な勝利目的の為の合同チームでないこと。
 - (エ) 合同チームとしての参加を(一社)札幌地区サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
 - (オ) 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

- (6) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFA の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (7) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (8) 以下①～③の各種登録料を、大会出場初日に会場で納入完了すること。
- ① (公財)北海道サッカー協会 (以下、HKFA とする。) フットサル大会登録料
4,000 円 (サッカー登録チーム) / 2,000 円 (フットサル登録チーム)
- ② 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟 (以下、HFF とする。) の年間加盟登録料 3,000 円 ※JFA 加盟登録チーム単位で年に 1 回の徴収。
(本大会に 1 チーム参加でも複数チーム参加でも 3,000 円の徴収)
- ③ (特非)札幌フットサル連盟 (以下、SFF とする。) 登録料 500 円
8. 参加チームとその数 本地区予選に参加を希望するチーム。会場数や参加チーム数によっては、複数チームの出場に制限を設けることがある。(最大 48 チームを予定)
9. 大会形式 (1) 3~4 チームによるリーグ戦を行い、1 位となったチームが札幌ブロック予選に出場する。(チーム数によっては 2 位のチームもブロック予選に出場できる場合がある。)
- (2) 札幌ブロック予選への出場 8~12 チームを決定し、順位決定戦等は行わない。
なお、参加チーム数や会場等の関係により変更・調整する場合がある。
10. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
11. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
- (1) ピッチサイズは、原則として 40m×20mとするが、使用する体育館の形状により変更する場合がある。
- (2) 使用球は、フットサル用 4 号ボール (各チーム 1 個持ち寄り) とする。
- (3) 試合には、選手 14 名以内のエントリーで、交代要員は、9 名以内とする。また、ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数は 2 名以内とする。登録 20 名中 14 名 (先発 5 名+交代要員 9 名) まで印をつけることができるエントリー用紙はデータで配信されるので、大会当日持参すること。
- (4) ベンチに入ることのできる人数は 12 名以内 (交代要員 9 名、役員 3 名以内) とする。
- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) ユニフォーム
- ① JFA のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム (シャツ、ショーツ、ストッキング) を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑥ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

- ⑦ ユニフォームにゼッケン（張り番）が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
- ⑧ ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑨ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ⑩ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑪ 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑫ その他、ユニフォームに関する事項については、JFA のユニフォーム規程に則る。

(6) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない）。なお、チーム役員にも適用する。

(7) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(8) ゴールキーパー用サポーターの色

特に制限しない。

(9) 試合時間

3チームリーグの場合は26分間（前後半各13分間）のランニングタイムとし、4チームリーグの場合は20分間（前後半各10分間）のランニングタイムとする。また、ハーフタイムのインターバルは、3分間とする（前半終了から後半開始前まで）。

(10) 順位の決定は次の順序により決定する。

- ① 勝点(勝3点、引分1点、負0点)
- ② 当該チーム内の対戦成績
- ③ 当該チーム内の得失点差
- ④ 当該チーム内の総得点数
- ⑤ グループ内の総得失点差
- ⑥ グループ内の総得点数
- ⑦ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 … 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 … 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 … 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 … 4ポイント

⑧ 抽選

(11) タイムアウトは適用しない。

- 12. マッチウェル
フェアオフィサー
- 13. 懲 罰

配置しない

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会のブロック予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、本地区予選終了時点で未消化の出場停止処分は、札幌ブロック予選の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。
- (6) 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。
- (7) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成すること。
- (8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
14. 参加料等 参加料5,000円は、HKFAフットサル大会登録料4,000円または2,000円、HFF年間加盟登録料3,000円、SFF登録料500円とともに、大会参加初日につき銭の無いように会場で納入のこと。(参加料はチーム数によって変更する場合がある。)
15. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
- (2) 参加申込は所定の参加申込書、会場調査用紙に必要事項を記入し、期日までに申込先へE-mailで送付すること。(ファイル名はチーム名とすること。)
- 監督会議をwebで実施するため、例年、監督会議時に提出していただいていた参加申込書に記載されている選手全員分の「登録選手一覧(2024年度)」(背番号順にプリントアウトした用紙)と登録した審判員の「審判証」をプリントアウトしていただき松原氏(真駒内曙中)へ提出すること。(JFA「KICKOFF」より行う)
- なお、最多20名の本大会登録選手以外はプリントアウトしないこと。
- (写真データの有無は問わない。)
- (3) 参加料等は、大会初日、会場で納入すること。
- (4) 参加申込締切日 2024年10月14日(月祝)正午まで(厳守)
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (6) 申込先 (一社)札幌地区サッカー協会第3種委員会フットサル担当

データ関係：川内 悠平 宛 (yuheikawauchi.sb@gmail.com)

- 参加申込書 会場調査用紙 プライバシーポリシー同意書
- ※手続き日程の関係上、地区予選申し込みの際にブロック予選のプライバシーポリシー同意書を全チーム提出してください

KICKOFF関係：松原 順哉 宛

〒005-0018 札幌市南区真駒内曙町2丁目1-2

札幌市立真駒内曙中学校内

- 背番号順にプリントアウトした【登録選手一覧】

(A4サイズに2枚印刷するレイアウトサイズ)

- プリントアウトした登録審判員の【電子審判員証】

16. 組合せ 会場チームを考慮し、監督会議で抽選のうえ決定する。複数チーム出場の場合は、同リーグに入らないように考慮する。
17. 帯同審判 (1) 審判員については、帯同制による相互審判とする。チームに有資格者がいないチームは大会参加はできない。4級以上の公認フットサル審判員(1名以上)の氏名・級等を参加申込書帯同審判欄に記入のこと。今後(本大会前)のフットサル審判員4級新規講習受講者で登録番号不明の場合は、登録番号欄に講習受講日、開催地を明記のこと。
- (2) 帯同審判員は、役員(監督を含む)と兼ねることができる。

18. 監督会議 (1) 日時： 2024年10月18日(金) 19時から
※ブロック予選監督会議を兼ねる
(2) 会場： web (URL等は後日、提出いただいた連絡先に送付いたします)
19. 開会式 (1) 日時： 2024年10月18日(金) 19時から
(2) 会場： web (URL等は後日、提出いただいた連絡先に送付いたします)
20. 表彰及び閉会式
21. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
22. その他 (1) マッチコーディネーションミーティング
各試合競技開始時間の60分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員とマッチコーディネーションミーティングを行う。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。
(2) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を、持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
(3) エントリー用紙
エントリー用紙は、試合開始直前に、第3審判席に提出すること。
(4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに参加申込先アドレスへ電子メールにより理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、第3種委員長(西谷090-2877-4009)へ電話で連絡すること。なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
(5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
(6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
(8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』 <https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
(9) 札幌地区予選の代表決定戦に勝利したチームは、札幌ブロック予選(11月16日(土)・17日(日))の出場を義務付ける。また、札幌ブロック予選の上位2チームには、2024年11月30日(土)・12月1日(日)釧路市で開催される第36回全道U-15フットサル選手権大会兼JFA第30回全日本U-15フットサル選手権大会北海道代表決定戦への参加を義務づける。

以上